



7月 伏幼だより

令和5年 7月 富田林市立伏山台幼稚園



4月から、3か月が経ちました。毎日、子どもたちの笑顔と歓声に包まれて時間があっという間に過ぎていくように感じます。

先日のカレーパーティでは、園で育てた野菜をあじさい組は自分たちで調理しました。カレーが苦手だとだという子も含め、「おいしい!」と何度もおかわりにくる様子が印象的でした。提供されるものを食すのではなく、自分たちで調理したからこそ「食べてみようかな」という興味がわいてきたのだと思います。また、ご家庭でもお子様と一緒にクッキングしてみてくださいね。

また、6月13日の3.4歳児の園内研修会では、砂場でどろんこ遊びをしました。トユをどうにかつなげて水を流そうとする子、砂を掘って水を流すと泡ができたことに面白さを感じて泡をたくさん作ることを楽しむ子、ペットボトルに泥を入れたりまた違う容器に移したりを楽しむ子などなど… この年齢の子どもたちの遊びを見ていると、どの子も遊びながら『あっ!こんなことしたらおもしろそう』『こうしたらどうなるかな』とそその子なりに自分の目的を見出して思考したり、試したり、感触を楽しんだりして遊んでいます。思いが満足したり、新たに何かを発見したりすると必ず「先生見て見て!」と、どの子も信頼を寄せる先生を呼んでいます。先生はその遊びの様子を見ているので、「お水をいっぱい流したから泡がたくさんできたね!」と具体的に子どもの思いに共感してあげることができます。自分が思っていることを認めてもらい子どもは大満足です。それが楽しさにつながり、また試したり考えたりしようとする。目的をもって意欲的に行動し主体性につながる力が育まれていることがよくわかり、全職員で一人一人の子の思いをしっかりと受け止める教師の役割の大切を再確認しました。

この様子は、伏山台小学校の野呂校長先生も見にきていただき、幼児期の遊びの中での学びを感じてもらうことができました。今後も、幼小連携を共に進めていきたいと思っています。

7月はプール遊びが楽しくなる時期です。水の感触を全身で味わいながら存分に楽しみたいと思います。

園長代理 飯國 佳代子



育てたいこと

- 3歳児**
 - ・夏の遊びを通して、水や砂、泥などの感触を楽しむ。
 - ・夏の自然に触れ、野菜の生長を楽しみにする。
- 4歳児**
 - ・水遊びやプール遊びを楽しみながら、水に親しむ。
 - ・七夕や野菜の生長に関心をもつ。
- 5歳児**
 - ・水遊びやプール遊びを存分に楽しみながら、目的をもって挑戦しようとする。
 - ・草花や野菜を継続して育て、開花や収穫を喜ぶ。

おたんじょうび おめでとう!

【7月生まれのおともだち】

あじさい組

一人いました

たんぼぼ組

一人いました

【8月生まれのおともだち】

あじさい組

一人いました

